

# 「仲景杯」全国学生漢方選手権大会

《開催要綱》

主催：第74回日本東洋医学会学術総会

協賛：日本漢方医学教育振興財団

＜事務局＞

第74回日本東洋医学会学術総会 運営事務局

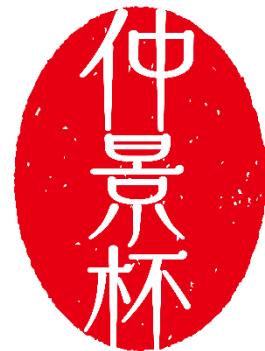
〒541-0056 大阪市中央区久太郎町2-1-25 JTBビル 8F

TEL: 06-4964-8869 FAX: 06-4964-8804

E-mail: 74jsom@jtbcom.co.jp

＜第74回日本東洋医学会学術総会 HP＞

<https://convention.jtbcom.co.jp/74jsom/>



全国学生漢方選手権大会

## 「仲景杯」全国学生漢方選手権大会 開催要綱

- 会の名称 第2回 「仲景杯」全国学生漢方選手権大会
- 主催 第74回日本東洋医学会学術総会
- 協賛 日本漢方医学教育振興財団
- 責任者 会頭 三谷 和男 (三谷ファミリークリニック 院長)
- 運営組織  
「仲景杯」運営委員長 梁 哲成 (やんハーブクリニック 院長)  
審査委員長 並木 隆雄  
(国際医療福祉大学成田病院 予防医学センター 病院教授)  
審査委員 貝沼 茂三郎 先生 (富山大学医学部附属病院 教授)  
西田 慎二 先生 (にしだクリニック 院長)  
板倉 英俊 先生 (神奈川県立がんセンター東洋医学科部長)  
加島 雅之 先生 (熊本赤十字病院 総合内科部長)
- 開催趣旨 2千年以上の歴史をもつ東洋医学は、つい百数十年前の幕末までは、こと内科医学について世界最高水準を誇っていました。世界の近代化の歴史の変遷によって遠ざけられたこの医学も、その有効性によって決して埋もれることなく脈々と生き続け、医療用漢方エキス製剤の保険適応を経て、現代では日本の医科系大学の講座に取り上げられ、この日本では臨床医の多くが当たり前到处方する時代になりました。とは言え、東洋医学の講義はわずかであり、医学生は本格的な教育を受けているわけではありません。そんな中でも、東洋医学に興味を持って活動する医学生が全国に多数おり、一部の地域では交流が盛んにはかられていますし、SNS上においては全国的な交流も起こり始めているようです。そこで、この度、各地から医学生有志を一堂に参集し、東洋医学を楽しみ、学び、交流することは、医学生にとって、東洋医学教育の一環としてのみならず、新鮮で貴重な社会的経験となり、豊かな人間性を育むであろうと考えました。21世紀に入り、現代医学は現代数学と現代自然科学を応用することで急速な発展を遂げている一方、EBMからみられる患者らはむしろ臨床の場から遠ざけられている傾向にあります。東洋医学にも東洋医学なりの科学的根拠があり、それによって患者の病態を論理的に分析し対策をたてる独自の方法論があります。これを身につけることで、臨床から遠ざけられた患者の多くを救うことにもつながります。東洋医学は、整然とした美しい構造と体系をもった学問です。次代を担う医学生たちの豊かな創造性や軽やかな感受性を刺激することは間違いありません。彼らはこの大阪の地でその東洋医学の魅力を我々の前にみごとに開いてくれることでしょう。以上のように「仲景杯」は東洋医学を通じ学生間の交流と若者の知的活動の活性化に必ず寄与するものと確信を持っています。

梁哲成

## 大会概要

### 大会について

1. 大会は、現地での対面のみで行われる。
2. 大会は、応募チームで開催される。(応募方法は応募要項を参照)
3. チームは、最多12チームまでとする。規定数に達した場合、応募を締め切る。
4. 大会は、大会実行委員会の出題担当者が提示した症例演習問題の解答を各参加チームがプレゼンテーションし、その後、他のチームとの討論を行い、それらを審査委員が総合評価して、優勝、準優勝、審査委員特別賞、出題者特別賞を争う形式で行われる。
5. 5月29日(水)の17:00に、全参加チームに一斉に症例演習問題をメールに添付して送付する。
6. 出題する症例はあらかじめ患者本人の承諾を得た上で、プライバシーの保護と本大会の出題に適することを目的に、経過・症状・所見の一部を改変している。
7. 各参加チームは、5月31日(金)の17:00までに、症例検討の発表に使用するPPスライドをPDFに変換し、メールに添付して事務局(74jsom@jtbc.com.co.jp)に送付する。  
**このスライド原稿の記載は、この後一切の変更は受け付けない。**
8. 大会前日の5月31日(金)の18:00に全チームのPDF版PPスライドを全チームに公開する。各チームは討論の内容の参考にすることができる。
9. 大会当日の6月1日(土)8:00までに、各チームはWindowsのPP発表スライドを後日指定する場所に提出する。
10. 大会当日の発表の順番はあらかじめグループラインによる抽選会で決める。
11. 9:00から開会の儀を行う。9:10から各チームのプレゼンテーションと質疑応答を開始する。
12. プレゼンテーションは5分以内、質疑応答は質疑1分以内、応答1分以内で2回行う。1チームの発表、質疑応答の目安は10分以内とする。
13. プレゼンテーションは、PPスライドを用いながら、方証相対や弁証論治など：主に症状・所見の分析と東洋医学的診断の過程、方剤選択の根拠、最終的に処方する方剤、方剤の内服回数と方法、生活指導などの解説で行うが、適宜、現代医学的な病態分析とその(疑いもしくは確定)診断や、必要な現代医学的な検査と対策も現代医学的根拠をあげて追加解説してよい。
14. 最終的に処方する方剤は、日本の医療用漢方エキス製剤に限られる。処方数はできるだけ単剤とし、もし併用するときも2剤までで十分に根拠を挙げること。
15. 質疑応答は2回行われる。最初の質疑は次の発表チーム(最後の発表チームに対しては最初の発表チーム)に優先権がある。2回目の質疑は挙手で行う。挙手と質疑は各チーム1名のあらかじめ決められた選手が行う。質疑応答時間は全体で4分以内を目安とする。
16. 2回目の挙手による質疑者の判定は行司が行う。

17. 発表と質疑応答が終了後、その日のうちに審査委員による審査が行われ、優勝、準優勝、三位賞、漢方部門優秀賞、中医学部門優秀賞、審査委員特別賞、出題者特別賞が発表され表彰が行われる。

#### 評価基準

1. 審査委員は5名で構成される。
2. 各審査員は、各チームのプレゼンテーションと討論の内容について、(漢方もしくは中医学などのいずれかの立場で)一貫性がある、論理的に必要なかつ十分な分析と考察が行われていたかどうかを、10点満点(0~10点)で評価する。(また、診療上で必要な現代医学的な対応があれば、それについても評価の対象になることもある。)ただし、各チームの処方方剤が出題者の想定した方剤と一致しているかどうかは、優勝、準優勝、部門賞、審査委員特別賞の評価基準には含まれない。
3. 各審査員は、各チームのプレゼンテーションが分かりやすいかを、(PPスライド、手順、語り口などを総合的に評価し、)5点満点(0~5点)で評価する。
4. 各審査委員は、各チームの質問が的を射たかどうかを、1回につき1点満点(0~1点)で評価する。
5. 各審査委員は各チームの応答が的確かどうかを、1回につき、±1点満点(-1~+1点)で評価する。(質疑のない場合は、その発表チームには無条件に3点が与えられる。)
6. これらの評価点の総点で優勝と準優勝が決定される。同点の場合は、審査委員及び出題者の検討の上、全員一致で決定する。決定できなかった場合は、審査委員長に一任される。
7. 審査の際に、漢方、中医学各部門で優れた発表をしていたチームに対して審査委員の中から推薦があり、全員一致で認められたチームにはついでに、各部門賞が与えられる。
8. 審査の際に、特に個性的で優れた発表や質疑応答をしていたチームに対して審査委員の中から推薦があり、全員一致で認められたチームにはついでに、審査委員特別賞が与えられる。
9. 処方方剤が出題者の想定した方剤と一致しているチームには、出題者特別賞が与えられる。
10. プレゼンテーションと質疑応答は時間厳守が求められる。時間がオーバーした場合は進行中に警告される。繰り返し警告された場合は減点の対象となる。

#### 大会精神

『仲景杯』は東洋医学のフィールドで、医学生の論理性と表現力を競う場であり、決して意見の異なる個人や団体を誹謗中傷する場ではないので、厳しくフェア精神が求められる。これに反したと審査委員が判断した場合は、直ちに発表や討論が中止され、大きな減点対象または退場が求められることがある。

## 大会スケジュール

2024年5月29日（水）	
17:00	症例演習問題送付 ご提出いただいた参加者のメールアドレスに、一斉送信いたします。代表者の方は、全チームが受信しているか確認のための返信をお願いします。
2024年5月31日（金）	
-17:00	WindowsによるPP発表スライドをPDFに変換して事務局（74jsom@jtbcom.co.jp）に送付して下さい。（以後はスライドの <b>一切の変更は受け付けません。</b> ）その後、18:00に全チームに対し、全チームのPDF発表スライドが送付されますので、翌日発表後の質疑応答の準備に利用して下さい。また、チームの全員が受信しているか確認のための返信をお願いします。
2023年6月1日（土）	
8:00-	8:00～8:30までにWindowsによるPP発表スライドをPCセンターに提出して下さい。
9:00	開会式
9:10-	発表・討論
12:10-	審査
12:45-	表彰式 参加チームは12:30までに会場にお戻りください。
18:20-	懇親会

## 参加者へのご案内

### ■昼食について

発表当日の6月1日（土）に限り、お弁当をご用意いたします。